

優秀賞

リズムゲームでプログラミング馴染もう

太田 明理紗 (大学3年生：茨城県)

現在義務教育にもプログラミングの授業が組み込まれ、ネットワーク社会も更に進む世の中である。そのため、幼いうちからプログラムに親しむことは非常に重要であると考え。そこで考案したいのがプログラミングとリズムゲームを組み合わせた PC (主にキーボードと画面) を使った音ゲームである。

音ゲームとは音楽のリズムにあわせてタップするゲームだ。基本的にリズムに沿ってタップすることで得点を稼ぐのみでその行為への意味は持ち合わせないことが多いが、このゲームでは少し異なる。画面の音に沿ったプログラムに必要な単語あるいはアルファベットの文字が順番に流れてくるのでそれをリズムに合わせてキーボードをタイプするのだ。すると音に合わせてキーボードをタップしていくことでデフォルトのプログラミングがクリア画面にてパーフェクトコンボを決めた場合組めるようになる。クリア後はそれをコピーしてプログラムのコードとして使って今後の遊びや勉強にするのもよいが、初めはとにかく用語を覚えてもらう入門としてこのゲームを使ってもらいたいと考える。そしてクリア画面にはゲーム内に流れて来た単語の解説やプログラムを紹介したサイトや本も記載するようにしたいと思う。このゲームサイトやアプリの運営資金のスポンサーにもなり尚且つユーザーの更なる勉強にもつながるからだ。また難易度や音楽などの選択肢も沢山用意することで修練を積めるようにすることで初心者に自分がやりたいと思っている言語になれ親しむようにするのが目的だ。ネットワーク通信を使って速度や得点などのユーザーランクを他者とも競えるようにするのも良いだろう。

なぜこのようなゲームを作りたいかと言うと、プログラムは様々な言語がありどれもとても重要だが、全て敷居が高いように感じる。またタイピングの速度も必要とされ尚且つ専門の用語も多い。それがビギナーを遠ざける原因だろう。だが、もしそれが日頃何気なく遊んでいる音ゲームの中に組み込まれていたらどうだろうか。おそらく音ゲームを進めていくだけで自然と単語の意味やタイピングが覚えられるようになるのではないかと考える。しかもゲーム依存症という言葉もあるくらいゲームは依存性も高く、自然とやめられなくなる中毒性を兼ね備えるのも魅力的だろう。